

北陸圏・中部圏連携プロジェクト

(1) まるっと北陸・中部 観光魅力増進プロジェクト

◇「昇龍道プロジェクト」等を通じた、多様なニーズに応じた魅力あふれる広域観光ルートの整備による外国人観光客誘客促進

北陸中部9県の知名度向上及びインバウンド推進を官民挙げて実施



中国の旅行会社を招聘し、兼六園を視察 台北で開催された旅行博に出展し、昇龍道の魅力を紹介

(2) 広域物流ネットワーク (日本海～太平洋)構築プロジェクト

◇広域物流ネットワークを支える基礎整備 ◇広域物流ネットワークの利用促進

日本海と太平洋に跨る広域のエリアで、戦略的に広域交通ネットワークを構築



【出典】中部運輸局

(3) 環白山・環北アルプス 広域エコゾープロジェクト

◇野生生物の生息環境や生態系の保護・管理を推進



ライチョウの保護増殖 ツキノワグマ 広域保護管理

【出典】「第一期ライチョウ保護増殖事業実施計画」(環境省長野自然環境事務所)

国立公園をはじめとする山岳地帯における高山植物や希少な野生動物の保護

(4) 隣接圏域との産学官連携による新産業拠点形成プロジェクト

◇地域を越えた研究開発・プロジェクトの組成に向けた、産産・産学のマッチング

北陸圏 繊維産業・新素材産業の技術蓄積 炭素繊維複合材料の研究開発・生産 炭素繊維からブリフレグを生産



【写真提供】東し 日本クラフティ

東海圏 自動車・航空機メーカーの集積 炭素繊維複合材料の応用研究加工・組立



【出典】トヨタ自動車HP 三菱航空機

(5) 広域防災・災害応援ネットワークプロジェクト

◇防災ネットワークの構築

▼ドクターヘリ共同運航事業(富山県、岐阜県)



【出典】岐阜県HP

▼緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練の実施



【出典】石川県HP

日本海沿岸地域の連携推進プロジェクト

◇日本海国土軸の経済発展を支える広域交通網の充実 ◇ユーラシアへのゲートウェイ機能の強化 ◇エネルギー受入・供給拠点やネットワーク機能の強化

▼北陸新幹線整備



【出典】北陸新幹線3つ星街道誘客推進協議会HP

広域防災・観光に向けた隣接圏域との連携プロジェクト

◇広域観光ルートの構築 ◇広域連携による降積雪対策の強化

▼北陸飛騨3つ星街道誘客推進協議会の取組



【出典】北陸飛騨3つ星街道誘客推進協議会HP

計画の推進

北陸の関係機関や多様な主体が相互に連携し、以下の4つのサイクルを循環させながら、本計画の実現に取り組んでまいります。

- ①広域連携プロジェクトの推進 (1)重要推進施策の推進 (2)広域連携プロジェクトを支える各種取組
②推進状況のとりまとめ -モニタリング指標、実施状況の把握・とりまとめ
③推進状況の評価・公表 -重要推進施策の実施状況や、各構成員機関が取り組む主な取組施策の推進状況の把握と原因分析
④措置 -重要推進施策等の実現・発展に向けた課題検討 -新たな重要推進施策立案に向けた調査・検討

北陸圏広域地方計画推進室

(国土交通省 北陸地方整備局・北陸信越運輸局)

〒950-8801 新潟県新潟市中央区美咲町1-1-1 (北陸地方整備局企画部広域計画課内)

北陸圏広域地方計画ホームページ http://www.hrr.mlit.go.jp/tiiki/kokudo/index.html

TEL: 025-280-8880 (代表) E-mail: hokuriku-localplan@hrr.mlit.go.jp

(平成28年3月 作成)

印刷の際は、A3サイズ横両面(短辺とじ)を指定してください



新たな「北陸圏広域地方計画」概要

～日本海・太平洋2面活用型国土の“要”～

北陸圏の将来像

暮らしやすさに磨きをかけ更に輝く 新・北陸

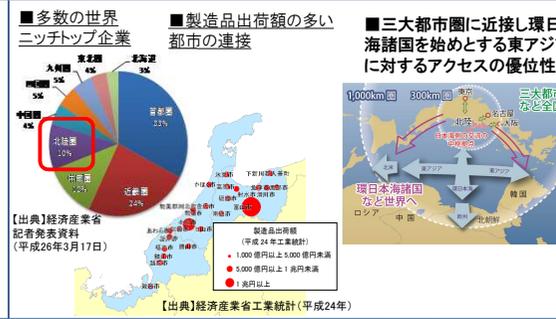
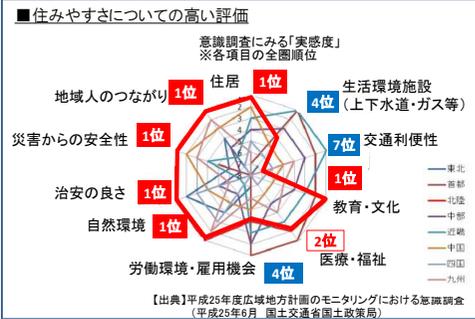
三大都市圏に近接する特性を活かし、日本海・太平洋2面活用型国土形成を牽引する 新・北陸



北陸圏の特徴(強み)

◇豊かな自然に囲まれ、居住環境や暮らしやすさは全国でも高い水準を誇ります。

◇日本海側に世界レベルの工業や産業が集積し、三大都市圏や東アジアへのアクセスに優れています。



北陸圏の課題

- (1)子育てしながら共働きできるライフスタイルの維持・向上
(2)少子化の進展及び若い世代の人口流出に歯止めをかける、雇用環境の充実
(3)厳しい自然環境の中でも安全・安心で快適な生活レベルの維持・向上
(4)連接する都市群と半島や中山間地の共生
(5)地理的優位性と北陸ブランド力を生かした産業・営農の強化
(6)太平洋側の災害リスクの高まりに伴う本社機能移転などへの積極的な対応
(7)優れた観光資源を活かした、国内外誘致のための取組

北陸圏の将来像を実現するための4つの目標と12の戦略の達成を効率的に推進するとともに、早期かつ相乗的に達成効果を発現、波及させていくため、北陸圏広域地方計画協議会の構成機関等が広域的に連携・協力して以下の9つのプロジェクトに取り組みます。

将来像 **目標** **12の戦略** **9つの広域連携プロジェクト**

目標1 **個性ある北陸圏の創生**

暮らしやすさに磨きをかけ更に輝く

新北陸

- (1)親との近居や地域コミュニティを維持するとともに、子育て支援や女性就業、生活サービス支援等誰もが暮らしやすい生活環境の充実
- (2)本社・研究機能等も含めた働きやすく魅力ある雇用環境や高等教育環境の充実
- (3)多様性と集約性のある都市サービス拠点のコンパクト化と交通ネットワーク充実による持続可能で多様な居住選択機会の提供及び人口誘致
- (4)風水害・土砂災害等のほか、地震・津波も含めた更なる災害リスク低減に向けたソフト・ハード一体の防災・減災対策の強化や居住環境の充実
- (5)豊かな自然環境の保全と地球環境問題への対応

目標2 **競争力のある産業の育成**

三大都市圏に近接する特性を活かし、日本海・太平洋2面活用型国土形成を牽引する新・北陸

- (1)集積する同業種・異業種や高等教育機関の接続都市間での対流と交通・ICTネットワーク環境の充実
- (2)太平洋側及び海外企業等の製造拠点・本社・研究開発・研修機能の誘致推進に向けた支援施策や環日本海諸国等海外や国内他地域との経済連携・立地ニーズに応えるPR強化
- (3)圏域の食料供給力と地域ブランド力の更なる強化

目標3 **日本海側の中枢圏域の形成**

- (1)市場となる大都市圏との取引や物流等を支える、更なる時間距離の短縮や生産拠点等誘致に向けた信頼性の高い国際物流・旅客機能の強化
- (2)太平洋側の防災面に加え産業等機能においても代替性を発揮する防災・産業拠点及びネットワークの強化

目標4 **対流・交流人口の創出**

- (1)多様な産業、歴史・景観・食文化等に彩られた地域資源の磨き上げと北陸圏内観光周遊ルートの充実
- (2)北陸新幹線の開業、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とし、さらにはリニア中央新幹線の開業を見据えた首都圏や欧米豪、アジアの新興国等の国内外観光客誘客促進と魅力の発信

1. 豊かな暮らしを育む連接型都市圏形成プロジェクト

美しい自然と豊かな農山漁村に囲まれた個性ある都市圏の暮らしの質を高め、北陸新幹線の開業も契機として、連接型都市圏を形成します。

◇住環境や子育て環境にも恵まれた個性的でコンパクトな都市圏の形成による暮らしの質の向上

▼富山市のコンパクトなまちづくりの推進

LRT等を公共交通(車)とし、その軸上に都市拠点(団子)を配置する都市構造の構築



【写真提供】富山市

- ◇個性ある都市圏の連携を強化するネットワークの形成
- ◇公共施設の計画的な管理
- ◇近接する都市圏相互の魅力を受容することのできる連接型都市圏の形成

2. いきいきふるさと・農山漁村活性化プロジェクト

農山漁村で安心して暮らせる環境づくりと、都市と農山漁村との交流拡大を通じた農山漁村地域の経済を活性化します。

◇農山漁村の活性化

▼能登の里山里海

世界農業遺産認定(平成23年6月)をきっかけに能登半島全体の魅力発信の場としてポータルサイトを立ち上げ



【出典】世界農業遺産「能登の里山里海」情報ポータルサイト

◇都市と農山漁村の地域間交流と連携の促進による地域経済の活性化

▼農林漁業体験民宿を核とした取組



【出典】北陸農政局

3. 防災技術・地域コミュニティを活かした北陸防災力強化プロジェクト

北陸圏が抱える厳しい自然条件や、地球温暖化にともなう気候変動、異常気象の増加等の災害要因に対する防災力を強化します。

◇防災技術の蓄積を活かした災害に強い地域づくり

▼海岸侵食対策(下新川海岸)

富山湾特有の「寄り回り波」による災害から人命・財産を守り、海岸侵食を防止



【出典】富山県HP

◇地域コミュニティを活かした地域防災体制の強化

▼自主防災組織主体の避難所運営訓練

防災訓練として、自主防災組織が中心となった避難所運営



【出典】石川県HP

4. 北陸の多彩な自然環境保全プロジェクト

北陸圏のシンボルである立山・黒部や白山等の豊かな自然環境や豊富な水を育む水源かん養機能の保全と、北陸の美しい白砂青松の海岸環境を次世代へ継承します。

◇立山・黒部や白山等山岳地域の自然環境保全

▼富山県:立山・黒部地域の環境保全

国立公園内の美観保持、健全なリクリエーションの場としての維持のため、清掃活動やパトロール、登山道整備や植生保護等を実施



【出典】富山県HP

◇日本海沿岸地域の環境保全

▼千里浜再生プロジェクト

土砂投入・砂流土防防止工・人工リーフ等による砂浜の保全



【出典】石川県HP

5. 北陸発エネルギー技術・環境技術拠点形成プロジェクト

原子力及びエネルギー分野の最先端技術の集積を活かして、エネルギー技術と環境技術の集積拠点を形成します。

◇先端的研究の推進

(若狭湾エネルギー研究センター)

国、自治体、大学、産業界一体となったエネルギーの総合的な研究開発拠点を形成



【出典】若狭湾エネルギー研究センターHP

◇間伐材や林地残材等のベレット加工によるバイオマスエネルギー等の普及促進

木質ペレット製造施設



【出典】富山市HP

6. 東アジアに展開する日本海中枢圏域形成プロジェクト

地理的な優位性と日本海沿岸有数のものづくり集積を活かして、日本海側の産業・物流の中核拠点機能を強化します。

◇日本海沿岸地域有数のものづくり集積を活かした産業の国際競争力の強化

(医療機器等の開発)

X線透過型開創器

脳神経外科用はさみ



【写真提供】(株)シヤルマン

◇三大都市圏との近接性を活かし、環日本海諸国に展開する国際物流機能の強化と企業誘致の一体的な推進

▼国際物流ターミナル等の機能強化(金沢港大野地区)



7. 食料供給力増強・食の北陸ブランド展開プロジェクト

良好な営農条件の確保による圏域の食料供給力の強化と、高品質な「北陸ブランド」の構築を推進します。

◇食料供給力の強化

▼農地の整備による生産性の向上(福井平野)



【出典】福井県HP

◇「北陸ブランド」構築と国内外への流通・販路網の開拓・拡充

▼農業6次化の事例(ハトムギ) がんの予防効果や美肌効果が見込める「ハトムギエキス」を開発するなど「はとむぎ茶」の商品化・ブランド化を推進



【出典】JA水見市 水見はとむぎ物語HP

8. 強靱な国土づくりに貢献する広域的な防災体制構築プロジェクト

平常時は広域連携、災害時は復旧復興支援に向けて広域的な防災支援対策を推進します。

▼TEC-FORCEの派遣

大規模自然災害発生時、地方自治体の要請で、災害応急対策に対する技術的な支援を実施



▼高規格幹線道路網の充実

災害時の緊急輸送ネットワークの一翼を担う高規格幹線道路の整備を推進



(東海北陸自動車道)

9. 高速交通基盤を活かした北陸観光交流圏形成プロジェクト

北陸圏の優れた地域資源及び北陸新幹線等により充実する広域・高速交通ネットワークを最大限活用し、国内外観光客の増加により地域を活性化します。

◇地域の連携強化による満足度の高い魅力ある観光地域づくり

▼石川県都市公園の整備(金沢城公園)



【出典】石川県HP

▼若狭の社寺建造物群と文化的景観

▼伏木富山港 伏木地区クルーズ船



【出典】富山県HP